

令和元年度千葉大学理学部後援会総会議事要旨

1. 日 時 令和元年6月29日(土) 13時～13時40分

2. 場 所 自然科学系総合研究棟1 大会議室

※ 議事に先立ち小松後援会長からご挨拶があり、引き続き柳澤学部長からご挨拶と、理学部50周年記念事業ご協力への御礼および千葉大学全体における取り組みや千葉大学理学部の現状等についての報告がありました。

3. 議 事

(1) 平成30年度千葉大学理学部後援会収支決算報告について

(2) 平成30年度千葉大学理学部後援会事業実施報告について

収支決算報告については資料1に基づき野地経営係長から、事業実施報告については資料2に基づき篠原学務係長から説明があり、次いで檜岡監事から「決算書に拠る書類を監査した結果、適正に執行されていた」旨の報告がありました。収支決算報告、事業実施報告のいずれも承認されました。

(3) 令和元年度千葉大学理学部後援会事業実施計画(案)について

(4) 令和元年度千葉大学理学部後援会予算(案)について

事業実施計画(案)については資料3に基づき篠原学務係長から、予算(案)については資料4に基づき野地経営係長から説明があり、事業実施計画(案)、予算(案)のいずれも承認されました。

(5) 令和元年度千葉大学理学部後援会役員の選出(案)について

資料5に基づき小松会長から説明があり、原案どおり承認されました。

なお、新役員を代表して瀬端新会長からご挨拶がありました。

(6) その他の事項について

◆ 理学部後援会会員名簿について

小松会長より、昨今の個人情報保護等の社会情勢から掲載を希望する方のみ掲載している完全とはいえない名簿であること、犯罪につながる可能性があること等を鑑み、作成を今年度限りとして来年度より作成しないことを提案し、承認されました。

◆ 後援会総会時における教員の講演について

小松会長より、総会終了後の学科別懇談・施設見学等に、より多くの時間を設け充実させることを目的として、後援会総会時における教員の講演を来年度より実施しないことを提案し、承認されました。

4. 平成30年度千葉大学理学部後援会長賞 表彰式

鈴木 広人 さん(数学・情報数理学科4年生)、小井土 凌平 さん(化学科4年生)、中村航平 さん(化学科4年生)、伊美拓真 さん(生物学科4年生)が受賞され、表彰を行いました。

※ 後援会長賞については、2019年度後援会会員名簿4ページの「後援会長賞表彰規程」をご参照下さい。

総会終了後、「太陽電池の物理学」と題し、物理学科 山田 泰裕准教授による講演が行われました。

講演の後は学科別に分かれて施設見学・懇談が、引き続き学部全体の懇親会が行われ、会員と教員共に和やかに歓談し、盛会のうちに閉会しました。